

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和7年4月(着任1年7ヶ月)
主な活動	・視察(拠点整備) ・茶とまる 事務局作業 ・ハイカツthink 企画

・視察(拠点整備)

拠点機能として人が集まる機能として個人的に注目している「本屋」の機能。
1日1店舗ずつ本屋が減っている状況で、2050年には現在の約10,000店舗から3,000店舗と7割減少する予定である。人口減少、ネット書店の躍進と諸々理由は挙げられるが、本との偶然の出会いを経験してきた私からしたら、これからの子ども達にリアルな場での本の文化的側面を残していかなくて良いのか。という問いに当たった。
そこで、南九州市に本のあるコミュニティを生み出したいと他都市の拠点を視察した。

○ブックスキューブリックスけやき通り(福岡)

福岡市中央区のけやき通りという通りの両側に店舗が並ぶエリアで書店をしている店舗を視察した。本を中心として通りの賑わいを生み出しているブックスキューブリックスの機能を今後も深掘りしていきたい。



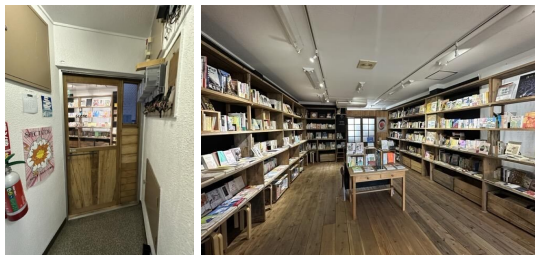
○All books Considered (福岡)

糸島市筑前前原の商店街にあるAll books Considered。九州大学移転に伴い新しさと商店街が混在している場所にお店を構えている。大学に通いながら本屋を続けてきた店主と色々な話をさせていただいた。商店街を開くこと。そのコンテンツとして本を選んでいることが私の考えていることと親和性が高く、今後も相談していきたい。



○scene (熊本)

熊本市役所の目の前のビルの一角に店舗を構えるsceneを視察した。こじんまりとした空間ながら、本読みやライブ等のイベントも行い、人を集めている場所として視察を決めた。
店主の思いと空間が一体となったとてもいい場所だった。



南九州市
Minamikyushu City

地域おこし協力隊活動報告書

・茶とまる 事務局作業

今年3回目を迎える茶とまる。フライヤーも完成し、あとは開催を待つだけとなっている。
武家屋敷がガラッとクラフトマンを中心とした空間に生まれ変わる3日間。今年も多くの人が集まるイベントとなるよう、裏方で動いていきたいと思う。



・ハイカツthink 企画

廃校活用について話し合う「ハイカツthink kagoshima」。第二回を6/17にユクサおおすみ海の学校で開催することが決定しました。知識の共有を行なっていくことにより、皆で廃校について考える土壌を鹿児島全体で作っていきたいと思っています。



・その他

新年度になったことに伴い、商工会の活動や協力隊の活動、川辺の皆さんが鹿児島市内でイベントを行っていたので視察を行っております。さつま町では著名な建築家堀部氏の処女作を地域の団体が保存、活用していました。このような取り組みは南九州市での活動にもつながると思い、視察しております。

○商工会活動



○地域の出展を視察



○協力隊の交流(さつま町視察)

